

日本文化体験・国際交流関連

● 日本文化・企業見学旅行（姫路・神戸）

6月15日（土）に日本文化企業見学旅行を実施した。本見学旅行は、留学生が日本の文化や歴史、防災技術への見聞を広め、留学生同士の交流を深めることを目的としている。

最初に見学した姫路城では、天守閣への狭い階段に汗をかきながらチャレンジし、登り切ったときには一様に笑顔がもれた。日本の伝統建築を間近で観ると同時に、実際に歩いてみるにより、その広さ、壮大さを体感した様子だった。



人と防災未来センターでは、係員の方の説明を聞きながら、留学生が阪神・淡

路大震災の経験を理解し、その教訓を未来に生かすことを学び、防災意識の向上できた。迫力のある震災の映像を見、津波からの避難体験など、震災や防災に関する様々な内容を学ぶことができた。

今回の見学旅行には、留学生35人が参加した。日本を理解するだけでなく、様々な国の留学生同士がお互いを理解し、交流する機会となった。



● 日本文化・企業見学旅行（京都）

2020年2月12～13日、留学生日本文化・企業見学旅行を実施した。本見学旅行は、留学生が日本の文化や歴史（金閣寺、京都御所、伏見稲荷大社、二条城、清水寺）や技術（サントリー京都ブルワリー）への見聞を広め、留学生同士との交流を深めることを目的としている。

見学した金閣寺、京都御所、伏見稲荷大社、二条城、清水寺では、日本の伝統建築を間近で観ると同時に、実際に歩いてみるにより、その広さ、壮大さを体感した様子だった。

見学したサントリー京都ブルワリーでは、説明動画を見た後、係員の方の説明を聞きながら、製造ラインや展示場を見学し、日本の技術についても理解を深めた。

今回の旅行には10か国から留学生39人が参加した。日本を理解するだけでなく、様々な国の留学生同士がお互いを理解し交流する機会となった。



● 留学生文化理解促進のためのスタディツアー（JFE スチール、岡山城）

12月25日（水）、留学生32名と日本人学生サポーター4名、地域サポーター1名が参加し、JFE スチール、岡山城を訪問した。本ツアーは、留学生が日本人学生や地域住民と交流しながら、地域の歴史や地元企業への理解を深めることを目的としている。日本人参加者にとっても、留学生への説明を通して自文化に対する理解を深める機会になった。

● 多文化体験交流会

11月6日（水）に、徳島大学工業会館で多文化体験交流会を開催した。多文化体験交流会は、国際センターと徳島地域留学生交流推進協議会が主催するもので、大学祭の時期に合わせて、徳島地域の外国人留学生や日本人学生、地域の方々が交流を深めるために平成14年から毎年行われている。

当日は、多数の留学生、日本人学生、地域の方々等、約140人が参加し、留学生によるダンスや歌の演奏が披露された。本交流会を通して直接触れ合うことにより、様々な国の文化の豊かさを感じることができる良い機会となった。



● 国際交流サロン 書道イベント

6月1日に常三島キャンパスで書道体験イベントを開催した。国際センターと国際交流サロン（JSS）が主催するもので外国人留学生や日本人学生、地域の方々が書道体験しながら国際交流を深めるために行われている。

今回は「地域・日本人学生とともに体験する書道」というテーマで、本学外国人留学生9名、日本人学生3名、地域サポーター5名が参加した。

書道体験の後、茶話会を開いて、留学生と日本人が日本語で活発に交流した。



● Global Lunch

Global Lunch は、徳島大学の外国人留学生と日本人学生がランチを食べながら英語・日本語をはじめとする多言語で交流する場である。

2017年度後期から試験的に開始し、2019年度前期には4月から7月までの毎週水曜日の昼休みに計13回実施し、延べ400名の学生が参加した。2019年度後期には10月から1月までの毎週水曜日（途中から木曜日に変更）に計13回実施し、延べ244名が参加した。

中国、韓国、スウェーデン、モンゴル、フランス、インド、インドネシア、フィリピン、ウガンダなどからの外国人留学生と日本人学生が、大学生活について質問し合ったり、互いの文化を紹介したりして交流を深めた。Global Lunch では、日本人学生・外国人留学生が所属・研究分野・国籍を超えてつながり、双方の文化を学び合う場を目指している。また、Global Lunch は異文化への理解を深めると同時に、外国語の運用力を高める実践の場であり、2018年度から開始した語学マイレージ・プログラムの加算対象活動である。

Global Lunch 参加者数推移		
開催時期（回数）	参加人数	うち留学生
2017年度後期（7回）	45	17
2018年度前期（11回）	275	28
2018年度後期（12回）	283	151
2019年度前期（13回）	400	93
2019年度後期（13回）	244	132



● 国際シンポジウム、外国人留学生の卒業・修了を祝う会の開催

今年度は2020年3月6日（金）に予定をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止することとなった。

● 学生サポーター制度

本学外国人留学生をサポートし、交流活動を支援する「学生サポーター」（本学日本人学生）がある。センターが実施する日本語教育には①集中講習型の日本語研修コース、②外国人留学生・研究者・研究生とその家族対象の総合日本語コースがあり、各クラスの要請に応じて学生サポーターや地域サポーター（30ページ参照）に授業や日本文化体験イベントへの参加を要請している。また、サマースクールをはじめ、センターで行われる事業のサポートも依頼している。

学生サポーターには107人（2020年2月28日現在）が登録している。

主な活動

月日	内容	学生サポーター
8月7日	国際センター サマースクール 交流会、キャンパスツアー等	14名
10月8日	日本語研修コース キャンパスツアー	1名
12月25日	スタディツアー（姫路城、JFE スチール）	4名